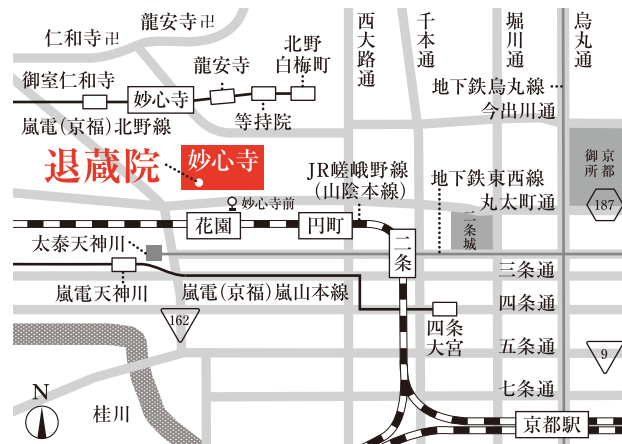


京都 妙心寺 退蔵院



Taizo-in Zen Buddhist Temple

退蔵院までのアクセス



JR嵯峨野線「花園駅」より北東へ徒歩約7分、嵐電(京福)北野線「妙心寺駅」より南へ徒歩約10分
京都市バス91・93号系統「妙心寺前」バス停より徒歩約3分

特別拝観・体験・オンラインストアのご案内

特別拝観 ※予約制

10名以上で受付 約30分
方丈内・元信の庭・瓢鮎図のガイド付き特別見学

法話、坐禅指導 ※予約制

20名以上で受付 約1時間
坐禅の方法や意義についての説明と体験

お抹茶

一服 500円(退蔵院特製茶菓子付き)
売店にて随時受付。10名以上の団体の場合は事前予約可能

音声ガイド アプリ
ON THE TRIP
「問い」で枠を超えてゆけ
禅問答でめぐる退蔵院。



オンラインストア
ONLINE STORE
退蔵院謹製
京の品々をご用意しております。



臨済宗 大本山 妙心寺 退蔵院

〒616-8035 京都市右京区花園妙心寺町35 TEL 075(463)2855 FAX 075(463)2575
拝観時間 9:00~17:00



日本最古の水墨画(如拙筆)

ひょうねんず

② 国宝 瓢鮎図

方丈では、禅の公案(修行のための問題)の「瓢鮎図」を目にすることができます。

小さな瓢箪で大きななまずをいかに捕えるか—という禅の問題で、
一見、不可能とも思えるこの問いかけに、あなたならどのような答えを思い浮かべますか？
悟りの不可思議を描いた図上には、京都五山の高僧31人の賛(回答)が並びます。

よこうえん ⑥ 余香苑

四季の彩りが美しい昭和の名庭

なだらかな勾配の「余香苑」は造園家の中根金作氏によって設計され、昭和40年に完成後、昭和の名庭と謳われるまでに成長しました。桜、蓮、楓など、一年を通して華やぐ庭園の中心には瓢鮎図にちなみひょうたん池が配され、池のせせらぎや水琴窟、鹿威しの音色が響きます。



余香苑の春、訪れる者を迎える見事な紅しだれ桜



初夏のひょうたん池と蓮 凜とした空気、雪の朝



晩秋にはモミジの紅も格別



⑦ つくばいと すいきんくつ 水琴窟

だいきゆうあん ⑧ 茶席 大休庵

庭園をのぞむ優雅な休息を余香苑の奥にある茶席では、庭園を鑑賞しながら抹茶をご賞味いただけます。退蔵院特製の茶菓とともにどうぞ一服、ごゆっくり。



通常非公開

⑨ 囲いの席 (かくれ茶室)

参禅を大切にする妙心寺で、茶道が禁じられた時代に造られた茶室。



国指定・重要文化財

① 袴腰の 大玄関



国指定・重要文化財 (行事の折、立入不可日あり)

③ 方丈 (本堂)

剣豪・宮本武蔵も修行をした精神修養の場

応仁の乱後、1597年に再建された方丈。禅と剣の道には精神的な共通点があり、江戸期には宮本武蔵もここに居て修行に励んだと伝わります。



方丈前に瓢鮎図 (模本) がございます

もとのぶ ④ 元信の庭

白砂と石組で表現された
禅庭の観念的な世界

室町期の画聖・狩野元信が作庭した枯山水庭園。庭の背景には常緑樹を主に植え、一年中変わらぬ「不変の美」を求めたものと考えられています。



禅のこころ、今昔の庭園美
退蔵院ごあんない

